

2018年3月2日（金）

《問い合わせ先》
総合労働局
総合労働局長 富田 珠代
直通電話 03 (5295) 0517
代表電話 03 (5295) 0550

報道関係者各位

2018 春季生活闘争 要求集計結果について

連合 2018 春季生活闘争につきまして、2月26日時点の要求状況を集計いたしましたので、結果を報告いたします。

【概要】

- 連合「2018 春季生活闘争方針」において、要求提出は原則として2月末までに行うこととしてきた。
- 2月26日（月）10時時点で集約した構成組織の報告を集計した結果、今次闘争に取り組む組合数は7,793組合（前年比152組合増）となった。
- すでに要求を提出した組合は3,009組合・38.6%（同3.8ポイント減）となっている。このうち月例賃金改善（定期昇給維持含む）を要求した組合は2,791組合・35.8%（同105組合増・0.7ポイント増）と組合数・率とも前年を上回り、賃上げ要求のすそ野が広がってきている。
- 平均賃金方式で要求を提出し金額が集計できる2,359組合の要求水準は、9,200円・3.12%（同0.09ポイント増）となった。うち300人未満の中小組合1,553組合の要求水準は8,171円・3.27%（同0.06ポイント増）で、引き上げ率は全体を上回っており、規模間格差是正の取り組みが広がっている。
- 長時間労働の是正や職場における均等待遇実現をはじめとする「すべての労働者の立場にたった働き方の見直し」への取り組みは、いずれも昨年を大きく上回る取組件数となっている。多くの組合が職場の基盤整備に先行的に取り組んでいる。
- 要求を掲げたすべての組合は引き続き「月例賃金の引き上げ」にこだわって交渉を行う。とりわけ第1先行組合は、第1先行組合回答ゾーンでの回答引き出しに向けて全力を尽くす。加えて、未組織労働者を含むすべての働く者へ波及させるために情報開示と共有を積極的に行う。



添付資料：

1. 要求集計 総括表（要求状況・賃金・一時金） 1
2. 要求集計 非正規賃金 2
3. 要求集計 時間外・休日労働の賃金割増率 3
4. 労働条件に関する 2018 春季生活闘争および通年の要求・取り組み件数 4

今後の公表予定

3月14日（水）	「ヤマ場」回答引き出し状況	記者会見（16:00 予定）
16日（金）	第1 先行組合回答ゾーン集計結果	記者会見（16:00 予定）

